



1月 しいの実 たんぽぽくみみずくみ クラスだより

2024.1.30 円町まぶす隣保園

しいの実

2024年に突入し、早くも1ヶ月が経とうとしています。初めの長い休みがあり、久しぶりの登園日には寂しそうな姿もあるかな?と思いつつですが、変わらずに笑顔があり元気に遊ぶ姿があって、一気に大人の気持ちのスイッチを入れてもらつたような気がします。1休け前と後では歩数が増えていたり、言葉が増えたりと徐々に成長している姿も見られ、改めて子どもたちの成長の早さに驚かされました。今年も色々な成長と一緒に喜んでいきたいと思っています。

どうぞよろしくお願ひいたします。

小人遊びの回りのことをやっていきます!

大きい月齢の子どもたちを筆頭にみまづ替えや着替えの時にややけようとする姿が見られます。保育者の声掛けがなくても自分でやろうとしたり、思うようにできなくて怒ったりという姿が増えています。真剣な顔つきでスポンに足を通しては出来ると笑顔で「できました!」と保育者を見ています。入らなければアタリよくいかない時も「んー!」と唸るようになってたり困った表情で保育者を見るのが、そっと手を添えて足が通るようになると最後は自分でスポンを持ち上げ、すぐに笑顔が戻っています。脱ぐときは、手を大きく上げたり、服を引、張って脱ぎます。小さい月齢の子どもたちも「スポン履くよ」と伝えると自分から足を上げてスポンを持っていくと足を通そうとしています。脱ぐときも途中まで下げる最後は自分で引、張ります。「やけに」「できない」「できました」を繰り返しながら、積み重ねや経験値でできるようになれると思います。今のく自分でやりたい!という思いを大切にしながら出来が限り時間に余裕を持つて見守っていきたいと思います。これからも子どもたちのやつまようとする姿を一緒に見守っていきましょう!

持ち物に名前をお願いします!

衣服だけではなくシャンパンや靴下などの小物ももう一度確認をお願い致します。

たんぽぽくみみずくみ

おしゃべりで楽しいね

新しい年が始まり、久しぶりの登園では元気いっぱいの笑顔だったり、少し緊張していたりと子どもらしい姿を見せていました。園生活を見出しながら、身の回りのことを自分でしたり、お友だちと仲良く簡単なごっこ遊びをしたり、言葉の数が増えたりと出来ることがたくさん増えてきました。自由遊びの時間には、机上遊びを取り入れています。子どもたちはシール遊びやひも通し、パズルが大好きです。「いっしょにしよう!」と保育者とパズルをしたり、「みてみて!できた!」と完成したシールを嬉しそうに見せています。まだまだ思い通りにいかなかったり、机上での取り組みが難しいこともあります。でも少しずつ、興味をもって取り組み出来るようになり達成感を感じたり、集中力が続いたり成長した姿が見られます。ぜひご家庭でも子どもたちと楽しんでみてください。

お着替えがんばってあるよ

最近のたんぽぽ組の子どもたちは、お着替えや衣類の片付けなど保育者の声かけを聞いてやろうとして着替えを済ませ、洗濯物袋に片付けるところまでしています。ひとつひとつ出来ることが増え、最近では「びぢゅびぢゅ」と自分で洗濯に気付き衣類を取りに行く姿が見られます。園では「お手伝いしてほしいときは言ってね」と声をかけると、自分のタイミングで保育者に伝えています。このように子どもたち自身で判断するといった考える力を身についています。これからも身の回りのことをするなどで、達成感や喜びと一緒に感じて過ごしたいと思します。保護者の皆様には、洗濯物袋を用意していたり、子どもたちの体にあったサイズの衣類やくつなどの持ち物のご用意、お名前をご記入していただきなどを、引き続きよろしくお願ひします。



お正月休みが終わり、元気な子どもたちの姿が戻ってきました。

沢山の笑い声やおしゃべりがとてもかわいいです。今年も乳児との交流を大切に、皆一緒に楽しく過ごしていきたいと思います。

みすくみ

おばけの居る生活 in みすくみ

今、みすくみで1番人気の絵本「ばけばけばけばけばけたくん」
「ばけたくんはおばけのこよなかにこっそりつなみくい」というフレーズから始まる絵本。ばけたくんは食べた物に次々と変身していきます。絵本のページをめくる度に「あー!いちご!」「メロンソーダ!」と楽しんでいます。最後は人間に見つからないように海苔を食べて黒くなり、姿を消すのですが、目だけは、残ったままなのです。それを見て必ず「めがあるー!」と盛り上がります。担任が天井を指差して「あっばけたくんが見てる」と言うと、子どもたちも「ほんまやいる。めがある!」と、すかし絵本の世界に入り込んでいます。そんな大好きなばけたくんの絵本をカラーコピーして部屋に貼ると、その日以来、「ばけたくんよんぞ~」とリクエストの声が上がる毎日です。そしてそのばけたくんに向かって「おじこいでくるじょ」とはんぱるよ、「かたづけします」と口々に言っている姿があり、とってもかわいいですね。

誰かに見てもうことでやる気が出てくるみすくみの子どもたちは、「おばけさん見てね〇〇へトレド行くよ」「あちつけするじょ」と担任が声を持ててもやる気がぐ~んとアップしています。また、おばけだけではなく、食事中には友だちに見てもうことで苦手な物をパクッと自分で食べられることもあります。同じ机に座っている友だち同士で、「〇〇ちゃんこれたべるしな」と楽しいやりとりをしながら食べています。「友だちパワーってすごいな」と改めて感じています。

「『じぶんそ!』と出来なくとも何でもやりたい」「何でもやつてもいい」「ほくおたしき見ていて欲しい」等々、子どもたちは色々な思いがありまだ上手く言葉には出来なくて、泣いたり怒ったりして主張することも多いです。子どもたちの好きな世界に一緒に入り込み、大人も楽しめながら気持ちを切り替えたり、存分に思いを出せるように待たいすることで、ゆっくりと向き合い、受け止めていきたいと思います。

朱色大好きなおばけを作りました。
完成をお楽しみに